

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

2019(平成31)年3月18日

①学校名:	長崎国際大学 大学院(私立)	②所在地:	長崎県佐世保市ハウステンボス町2825番地7		
③課程名:	地域の福祉リーダー養成講座	④正規課程/履修証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	平成31年4月
⑥責任者:	人間社会学研究科長・教授 池永正人	⑦定員:	5人	⑧期間:	1年間
⑨申請する課程の目的・概要:	「地域の福祉形成力をリードする人材育成」 プログラムの目的は、「福祉的な地域づくり」のための政策・計画立案能力、組織化、及び地域課題解決への具体的対応力を身に付けることで、地域の福祉形成力をリードする人材育成やその能力の向上				
⑩4テーマへの該当の有無		⑪履修資格:	本学入学資格に基づき、大学を卒業した者。又は大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(詳細は事前に問合せ)		
⑫対象とする職業の種類:	◇縣市町村社会福祉協議会職員 ◇民生委員・児童委員 ◇県庁・市役所市町村役場職員 ◇地域活動を実施しているNPO法人職員 ◇学校教諭 等				
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) ◇特に「事例研究」では、地域の計画に実際に携わったゲストスピーカーが直接語ることにより、計画立案のための基礎作業や、計画立案～計画実施検証までの仕方をはじめとした事項について、リアルな知識・技術・技能として身に付けることが可能となる。		(得られる能力) ◇国・地方公共団体の福祉行政、公的あるいは民間の福祉施設、保健・医療機関、民生委員・児童委員が、地域の場において、「福祉的な地域づくり」のための政策・計画立案能力、組織化、及び地域課題解決への具体的対応力を獲得できる。		
⑭教育課程:	まず「人権思想・社会福祉史特講」で、社会福祉領域の専門的知識の深化を図る。つぎに「地域医療・保健特講」で、福祉と連携した医療・保健分野への理解も深めていく。「福祉政策経営特講」では、福祉事業所を取り巻く社会的問題への解決策を検討するための理論を学ぶことができる。さらに「事例研究(福祉経営)」により、福祉サービス事業所・企業の役割、社会的責任等について学ぶことで地域の福祉形成力を実証的に理解する。				
⑮修了要件(修了授業時数等):	履修証明プログラム(120時間)を構成する科目について授業を規定の回数以上出席し、課題レポート、ディスカッション、授業態度・参画度など総合的に評価し、これを修了要件とする。				
⑯修了時に付与される学位・資格等:	履修証明書				
⑰総授業時数:	120 時間	⑱要件該当授業時数:	86	⑲要件該当授業時数/総授業時数:	72%
⑳成績評価の方法:	課題レポート、ディスカッション、授業態度・参画度など総合的に評価する。				
㉑自己点検・評価の方法:	自己点検・評価のため本学のIR組織を利用し、授業の実施状況、知識・技能の修得度合い、学生アンケート調査等を行い、プログラムの検証を行う。また全学教育会議等により関係する外部の意見も聴取する。自己点検・評価の結果については公表する。				
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	修了時にアンケート調査を行うとともに、修了者に対して一定期間において追跡調査を実施し、修得した知識・技能が業務の中でどのように活かされているかについてヒアリング等により検証を行う。				
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) ◇本学の全学教育会議に、可能な限り実践経験の豊富で教育面でも優れた実務者を招いて意見を求め、教育課程を編成する。 (自己点検・評価) ◇本学の全学教育会議において評価を行うこととし、行政・団体等との連絡会を定期的開催するなど連携を取り、人材育成の視点からの意見交換を行う。				
㉔社会人が受講しやすい工夫:	週末・夜間開講もしくは集中講義を行う(現在の人間社会学研究科において、すでに社会人が履修しやすいように先の配慮による授業開講を実施済み)。 ※学部卒業していない者に対しては「学部卒業」同等以上の学力の有無について、出願前審査を行う				
㉕ホームページ:	(URL) 長崎国際大学 http://www.niu.ac.jp/				

事務担当者名:	梶山 泰寛	所属部署:	教務課
連絡先:	(電話番号) 0956-39-2020 (E-mail) kajiyama@niu.ac.jp		

* パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。

* 様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ(文部科学省使用)」に記載の内容が、一致しているかを必ずご確認ください。

(様式2)

授業科目の概要について

学校名:	長崎国際大学
課程名:	地域の福祉リーダー育成講座

要件該当授業時数:	86時間
要件該当授業時数/総授業時数:	72%

分類	科目名	配当年次	授業時数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属	
必修	人権思想・社会福祉史特講		20/30		○			大畠 啓	長崎国際大学人間社会学部	必修
必修	地域医療・保健特講		16/30		○	○		中村龍文	長崎国際大学人間社会学部(実務家教員)(元 大学病院)	選択必修
必修	福祉政策経営特講		28/30		○		○	種橋征子	長崎国際大学人間社会学部(元実務家教員)(元福祉事業所管理者)	自由選択
必修	事例研究(地域福祉計画)		22/30		○	○		韓 榮芝	長崎国際大学人間社会学部(元実務家教員)(元医療・福祉職員)	
			/							
			/							
			/							
			/							
			/							
			/							
			/							
			/							
			/							
			/							
			/							
			/							
			/							
			/							
			/							
合計:	4科目					120			時間	

* 申請する課程で受講可能な全ての科目について記入してください。
 * 「企業等」、「双方向」、「実務家」、「実地」の欄に○を付けた科目については、要件に該当することを明記したシラバスを添付してください。



文部科学省 職業実践力育成プログラム(BP)認定課程 「地域の福祉リーダー育成講座」

【プログラムの概要】

今日の社会福祉は、住み慣れた地域において安心・安全な暮らしを送ることを支える為として認識されている。こうした地域での暮らしを支えていくためには、行政による施策実行はもとより、地域自身が当該地域に生じた課題に対する対応力を形成・蓄積していくことが求められる。そのためには、そうした力を形成するための取り組みが可能な企画力・組織力・実践力を豊かに有する福祉リーダーの存在が鍵になるであろう。本プログラムにおいては、そうしたリーダーの育成を目的とした内容で構成している。これら4つの科目について、授業を規定の回数以上出席し、試験に合格した者に対し、履修証明書を交付する。

項目	内容		
課程区分	履修証明プログラム	開設	平成28年4月
定員	5名	期間	1年間
目的	「福祉的な地域づくり」のための政策・計画立案能力、組織化、及び地域課題解決への具体的対応力を身に付けることで、地域の福祉形成力をリードする人材育成やその能力の向上を目的とする。		
履修資格	本学入学資格に基づき、大学を卒業した者。又は大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(詳細は事前に問合せ)		
対象職業	県市町村社会福祉協議会職員、民生委員・児童委員、県庁・市役所市町村役場職員、地域活動を実施しているNPO法人職員、学校教諭等		
修得できる能力等	<ul style="list-style-type: none"> ・「事例研究」では、地域の計画に実際に携わったゲストスピーカーが直接語ることにより、計画立案のための基礎作業や、計画立案～計画実施検証までの仕方をはじめとした事項について、リアルな知識・技術・技能として身に付くことが可能となる。 ・国・地方公共団体の福祉行政、公的あるいは民間の福祉施設、保健・医療機関、民生委員・児童委員が、地域の場において、「福祉的な地域づくり」のための政策・計画立案能力、組織化、及び地域課題解決への具体的対応力を獲得できる。 		
構成科目	4科目:「人権思想・社会福祉史特講」「地域医療・保健特講」「福祉政策経営特講」「事例研究(地域福祉計画)」		
備考	プログラムの詳細は下記ページをご覧ください。 https://www1.niu.ac.jp/society/cp/		